

村田忠恕編  
小學校  
三宅敬造書

習字帖

高等科  
女子用

卷一

青  
一七四子

書

檢文部省書庫

習字帖

三四

號第冊

K120.71  
34.2  
1

K120.71

34.2

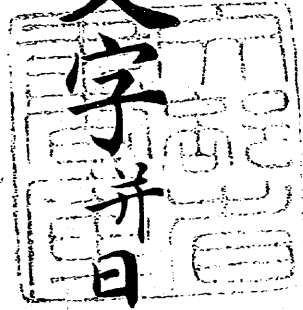
1

村田忠恕編  
 小學學校習字帖  
 卷一  
 三宅敬造書

1951. 文部省寄贈

未圖甲一七四号 墨四世  
 明治廿八年五月三日檢定  
 高等小學校習字科生徒用

日用文字并日用書類



東京京都大阪神奈

川兵庫長崎新潟

玉千葉茨城群馬栃

木奈良三重愛知靜

岡山梨滋賀岐阜長

野福島宮城岩手。

内閣宮内外務内務

大藏陸軍海軍司法

文部農商務遞信省

師團府縣廳裁判所。

宍戸細川信樂加納

糟谷萩原久我柳生。



設樂北畠丹羽里見

織田松浦片桐伊東。

山岳溪谷原野池沼

峯麓岬坂湖海島嶼。

濱浦港灣岬角暗礁

都邑市街村落道路。

常陸米水戸烟草藥

高士

弱魚茶寒水石斑石。

耕耘牧畜漁獵養蠶

高士

製茶紡績採礦開墾。

會社銀行問屋仲買

免許鑑札商標專賣。

衿衽袖袂褙裾小紋

縞柄更紗摸樣總紋。

時計寒暖計扇團扇

燭臺衝立花瓶葛籠。



長持鏡臺針箱櫛簪

筭剪刀髮剃砥石盥。

根幹枝葉  
莖蕊蕾花  
瓣

爪角蹄嘴  
羽翼鱗  
魚者。

木の皮も等小な校へは

入る子の由目かたなる所。

尚ほ女は口へけりみ孫

はされは様新しむ。

法相寺高寺小学校入会

法相寺園画裁縫の科。

女ノ二十

ふくもかりり面白く覚え

女  
世一

あましく急うふく励み居る。

昨日父と母と東京へ

女一廿二

はがたをゆきまへへ。

清く正しくの針業をあら

女ノ世三

に用ひては、由りては。



彼の地は縁者いづれも

女  
七  
廿  
四

泣き繁昌の涙をせられん。



草餅のうすくはくはく

ふか減のうすくはく。

清子様方のご厚意を

文ノ廿七

ひき重は国がたけ。

暑に海の中を泳ぐ魚

標はよきおとす。

久しき事無沙汰致し

たゞ一寸御返事。。

女ノ世九

己亥  
三月  
廿九日  
有

春  
一  
回  
替  
り  
あ  
ら  
せ  
る。

清あ心下され及清ふ日一

も宜く口ゆえ上の程新し。



久小第子川將致也

女ノ世二

珍しき獲物は産ゆす。

けいふふふ等取り交ぜ

女ノ世三

清笑子と清賢人の入道也。

弟沙様の口獲物と云

女ノ世田

川魚海山の贈り物と云々。

錦織子居細おろし

女  
下  
世  
五

おろし目よしのち。

汚母之様は留守中に候

女ノ世六

汚淋は留守に候。

此果は清和の口唇

女ノ世七

よる物水

明治二十八年二月五日印刷全二十八年二月九日發行  
明治廿八年四月十四日訂正再版印刷全廿八年四月十八日發行

村女習一  
定價金八錢

版權所有

編者 村田 忠 恕

茨城縣水戸市櫻町二番地

筆者 三宅 敬 造

東京市京橋區三國三丁目四番地

發行者 村田 通 也

東京市四谷區本番町四番地

發行兼  
印刷者

金港堂書籍株式會社

東京市日本橋區本町三丁目十  
七番地

代表者

原 亮 三 郎

金港堂書籍株式會社社長

東京市千代田區本町三丁目十番地

原亮三郎



